



Team-Yamashiro

令和7年4月11日 第1号 文責 吉富清昭

新年度スタート よろしくお願ひいたします m(_ _)m

このたび、青嶺中学校から新任校長として赴任してきました吉富清昭(56)です。2005(平成17)年4月から2009(平成21)年3月までの4年間勤務した思い出深きこの山代中学校に、再び勤務できることを心から嬉しく思っています。(当時、前校長の山本先輩とも2年間一緒に勤めました。)

学校から見える城山や伊万里湾を眺めていると、当時の懐かしい顔や思い出が次々とよみがえり、時の流れをしみじみと感じながら過ごしています。

昨日の入学式では25名の新入生を迎え、全校生徒91名+教職員27名、総勢118名で新年度がスタートしました。「心豊かでたくましく、志をもつ生徒の育成」を教育目標に、子どもたちの健やかな成長を全職員でしっかりサポートしていきます。保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

「複数担任制」(チーム担任制)について

本校では、今年度より「複数担任制」(チーム担任制)に取り組んでおります。「複数担任制」とは、学級担任を固定せず、各学年に配当された教員が二人以上で一つの学級を担当する仕組みです。

◆具体的には、

- ① 二人以上の学級担任が、朝の会、帰りの会、給食指導、学級活動、道徳の授業等で臨場指導や支援に当たります。
- ② 教育相談(生徒との定期面談)、二・三者面談(保護者との定期面談)も、特に教員の指定がなければ複数人で当たり、指定がある場合は学年職員で情報共有を図り、対応いたします。
- ③ 保護者からのご質問やご相談等は、特に指定がなければ学年職員で対応いたします。

◆「複数担任制」(チーム担任制)にすることで、

- ① 複数の教職員の目で生徒を見守ることができ、小さな変化やサインに気づくことができます。
- ② 生徒たちが複数の教員・大人と関わることができ、多様な考えを深めたり、考えや視野を広げたり、主体的に行動できる力を育成することができます。また、様々な価値観に触れることもできます。
- ③ 生徒や保護者の要望等に合わせて対応する教職員を選択できることができ、子どもにとってより良い方法等を話し合える機会がもて、家庭での教育にもつなげることができます。

* 特別支援学級の担任は、これまで通り固定となりますが、当該生徒が所属する学年職員も関わっていきます。

校長室より 「2・3年生の皆さん どうもありがとう!」

昨日の入学式のために、2・3年生が体育館の式場準備や教室の飾り付け、式後の片付けを一生懸命に頑張ってくれました。また、式中の校歌も精一杯歌ってくれて、とても感動しました。山代中の伝統をしっかり引き継いでくれている子どもたちに、喜びと幸せを感じさせてもらった今週でした。

5月は体育大会がひかえています。様々な困難の先にある大きな成長を切に願います。Fihgt! Ippatsu!